

市立保育園における乳児等通園支援事業拡充事業概要

1 概要

市立くりのみ保育園及びさくら保育園では、令和８年４月１日から乳児等通園支援事業（以下「国事業」という。）を開始したところである。

市内では、令和７年度末現在で７施設（幼稚園６園、小規模保育事業所１園）において多様な他者との関わりの機会創出事業（以下「都事業」という。）を活用した類似事業が実施されており、令和８年度から都事業が国事業の上乗せ補助事業として整理されたことに伴い、各施設とも令和８年４月以降は国事業に都事業を上乗せして実施している。

市立保育園においては、令和８年４月当初は国事業のみの実施に向けて準備を進めてきたところであるが、国事業のみの実施では、都事業を上乗せ実施する施設に比べて、利用時間や対象年齢の幅が制限されるため、市立保育園においても都事業の活用により事業運営費の歳入を確保し、事業拡充を図ることで、公民の制度格差の解消及び市民サービスの向上を図る。

2 事業拡充の内容

区分	国事業のみ実施（現状）	都事業を上乗せ実施（拡充後）
対象児童	保育所等の利用がない。 ０歳６か月～２歳児	保育所等の利用がない。 ０歳６か月～３歳児 （誕生日以後の３月末日まで）
利用時間	月１０時間	月４８時間
受入 児童数	０歳児 ３人 １歳児 ５人 ２歳児 ６人	０歳児 ５人 １歳児 ７人 ２歳児 ８人
職員配置	さくら保育園 正規職員２人 くりのみ保育園 正規職員２人	さくら保育園 正規職員２人、時給制職員２人 くりのみ保育園 正規職員２人、時給制職員２人

3 事業実施状況

※ 市立保育園を含む市内９施設（事業開始から令和８年５月３１日まで）

	０歳	１歳	２歳	合計
認定者数	８０人	７５人	９９人	２５４人
延べ利用者数（市内児童に限る。）	６４人	９２人	３０４人	４９６人